

## ■リハビリテーション事業管理部

### 1. リハビリテーション事業管理部のミッション

リハビリテーション事業管理部（以下 リハ）は、亀田メディカルセンターの理念に基づき、「亀田メディカルセンター内の各事業所及び隣接リハ提供施設と連携し、病期別に求められる専門的なリハ医療をシームレスに提供し続けること」を使命としている。これは亀田総合病院、亀田リハビリテーション病院、亀田クリニック、スポーツ医科学センター、亀田ファミリークリニック館山、訪問リハと社会福祉法人太陽会関連施設である安房地域医療センター、介護老人保健施設「たいよう」、特別養護老人施設「めぐみの里」さらに、亀田グループ以外の医療・介護・福祉施設とが継ぎ目なく連携して、障害発症前の予防から、発症後の急性期、回復期、維持期といった各時期に求められる専門的なリハを効果的に提供することで、障害者及びその家族がこの地域で安全にかつ安心して暮らしていける地域完結型医療を達成するために IHN（Integrated HealthCare Network）及び地域包括ケアシステムの構築を推進する。

### 2. 2016 年度評価

2016 年度は診療報酬改定の年となり、改定に向けた業務プロセスの変更に追われた幕開けとなる。財務の視点としては、年度計画費 97%に下ぶれた。診療報酬の改定による単価低下の影響はもとより、種々の条件により実施したにもかかわらず算定ができなかった未算定単位の増加、総合実施計画書等のペーパーワーク等による診療関連業務増加等が考えられた。

教育的視点では、中国からのリハビリテーション部門見学者が数件見られた。院外研修者（6ヶ月）、中国（3ヶ月）からの研修生を2名ずつ受け入れる機会を得た。韓国の理学療法士養成校（鮮文大学3年3名）を1ヶ月見学実習として受け入れた。どれも当施設の特徴である急性期、回復期、生活期の各施設をローテーションし、疾患別、時期別に於ける自立支援に向けたリハビリテーションシステムとその流れの理解を目的とした。これらの取り組みを推進するために、事業所毎の取り組みや資料等を一元化し研修者と同様に各スタッフに共有した。機能分化と連携が求められるなか、当該地域で IHN をシームレスに推進するためにもこのような情報の一元化と共有システムを構築することは、各施設の取り組みの視点や手法を理解することが重要であることを再認識した。

リクルート活動としては、新入職の6割のスタッフが養成校教員の紹介であり、特に教育への期待が主であった。

### 3. 2017 年度の重点目標

2017 年度のテーマは「ブランディング」である。部門としては「質の高いリハビリテーションサービス提供にむけた教育体制の充実した組織づくり」をブランドイメージとする。その一つとしてリハ部内のキャリアラダーを作成する。次年度は医療と介護の同時改定であり算定日数制限越えの利用者への影響が懸念される。そのため同グループである介護施設や自費のスポーツ医科学センター、訪問リハビリと連携して効果的な移行体制を図る。また、スタッフの働き方を見直し、時間外の削減はもとより、効率的で質の高いリハビリテーションサービス提供を図る。具体的には「個別日報」を作成し構築し時間外の削減、診療効率の向上を推進し、目標単位の確保と教育機会の確保を図る。

#### 4. 事業所別人員配置

リハ事業管理部は、総合病院、リハビリテーション病院、クリニック、訪問リハビリ、介護老人保健施設、特別養護施設内に位置している各リハビリテーション室を管轄している。これらの施設は各リハビリテーション室室長が縦断的に統括し、またこれらの施設間の連携においては、部長が横断的に統括している。全事業所総勢 理学療法士 137 名、作業療法士 26 名、言語聴覚士 21 名、鍼灸師 1 名、トレーナー 4 名（健康運動指導士 3 名、AT1 名）、医事事務 11 名 合計 200 名 \*表 1

表 1 事業所別人員配置（2017 年 4 月現在）

	管理部	総合病院	リハ病院	クリニック	在宅	K F C T	安房地域医療センター	たいよう	いすみ地域	スタッフ 合計
理学療法士	1	57	18	17	3	4	29	6	2	137
作業療法士		10	6	3	1	2	4			26
言語聴覚士		8	3	4		3	3			21
トレーナー				4						4
鍼灸師				1						1
医療事務	2	3		4			2			11
合計	3	78	27	33	4	9	38	6	2	200

#### 5. 診療実績

表 2 事業所別部門別リハビリテーション算定疾患群単位数

	脳血管	廃用	運動器	呼吸器	心大血管	がん	摂食	合計
GH 2016年度	80390	19611	91206	35246	20212	29758	9144	285567
GH 2015年度	93951	2250	104149	36824	21488	29787	8158.5	296607.5
GH 2014年度	93563	289	93604	28453	19588	25931	8829	270257
GH 2013年度	99187	1463	107077	24868	20498	19810	9263	282166
CL 2016年度	29881	0	61175	1814	1051	0	69	93990
CL 2015年度	31756	2	63029	1575	0	0	78	96440
CL 2014年度	30908	0	58646	1341	1267	0	73.5	92235.5
CL 2013年度	28397	2	61756	1304	1726	0	42	93227
RH 2016年度	73714	1314	38744	0	0	0	1926	115698
RH 2015年度	74979	4081	31307	0	0	0	1528.5	111895.5
RH 2014年度	77014	3464	31140	0	0	0	1038	112656
RH 2013年度	68506	3937	38634	0	0	0	1470	112547
KF 2016年度	20266	0	11637	90	0	0	0	31993
KF 2015年度	19900	0	14781	90	0	0	0	34771
KF 2014年度	16693	0	13423	70		0	0	30186
KF 2013年度	20533	0	17515	194	0	0	0	38242

表 3 事業所別処方件数

事業所	理学療法 のべ件数 (人数)	作業療法 のべ件数 (人数)	言語聴覚療法 のべ件数 (人数)	摂食機能療法 のべ件数 (人数)	合計 のべ件数 (人数)
総合病院	7583 6337人	1682 1539人	744 682人	1493 1273人	11502 6570人
クリニック	3211 2681人	377 346人	399 377人	30 28人	4017 3397人
リハ病院	295 275人	294 274人	125 115人	50 47人	764 275人
KFCT	509 447人	113 97人	198 179人	0 0人	820 643人

表 4 総合病院転帰先とその比率

	退院・終了 のべ件数	内 訳				
		自宅	病院	施設	退院前終了	死亡
2016年度患者数	7609	5932	823	370	-	484
年度内比率		78.00%	10.80%	4.90%	-	6.40%
2015年度患者数	7531	5874	764	436	-	457
年度内比率		78.00%	10.10%	5.80%	-	6.10%
2014年度患者数	7253	5165	851	366	465	406
年度内比率		71.20%	11.70%	5.00%	6.40%	5.60%

## 6. 地域連携

(ア) 千葉県地域リハビリテーション支援体制整備推進事業（圏域：安房地域）

①ネットワーク事業：安房地域連絡協議会 2016/6/20 参加者 26 名

計画についての意見調整と報告、ワールドカフェ開催について

②育成・支援事業：実習講習会（依頼に応じて開催）

移乗動作介助 4 回開催 95 名参加

腰痛予防 2 回開催 55 名参加

③啓発・情報提供

南房総リハビリテーション・ケア文化祭 2016/10/8 館山市にて開催 235 名参加

ポスター発表 28 演題、車椅子レクダンス、講演会、通所サービス利用者による作品コンテスト 15 施設  
通所サービス事業所の紹介・上映、グループワーク 2 回

(イ) 千葉県高次脳機能障害支援普及事業

① 2016 年度 事業活動目標

1. 高次脳機能障害およびその支援活動についての啓発

2. 個別支援の活動事業を蓄積する

3. 家族会の安定した活動の支援

② 活動報告

全国および千葉県開催での会議へ 5 回参加

③ 啓発事業

一般の方に高次脳機能障害に興味を持っていただくため、入りやすい内容の高次脳機能障害の方を題材とした映画鑑賞会（50 回目のファースト・キス）を上映。高次脳機能障害についてレクチャーを 10 分、南房総家族と支援者の会よりお話し。一般や当事者家族 90 名参加

## 7. 院外活動

(ア) 市民講座

①目的：リハビリテーションスタッフの得意分野を地域住民に還元し、健やかな日常生活に寄与する。

また、亀田メディカルセンターリハビリテーション部門を地域住民へ宣伝する一手段とする。

②実績 表 5

	講師	日時	タイトル	参加者
1	PT 小山 稔	2016 年 9 月 24 日	腰痛の対処と予防	31

2	ST 二ノ形恵	2016年11月26日	発達障害の特徴とコミュニケーション	20
3	Dr 井合茂夫	2017年1月21日	認知症の予防と対処	48
4	AT 宮本瑠美	2017年2月18日	楽しく運動で認知予防	28
5	OT 山田直美	2017年3月25日	手の痛みやしびれの対処法	43

(イ) 鴨川市メディカルチェック

①目的：成長期におけるスポーツ障害の早期発見および早期予防

生徒-中学校生活で満足できる部活動参加への支援。障害予防に対する意識づけ・実践。

高校レベルでの障害予防（将来的側面）

教諭-満足できる部活動参加への支援。知識共有・支援（スポーツ障害等）

②実施回数

メディカルチェック 4回（安房東中学 1回 65名参加、鴨川中学 3回 283名参加）

結果説明会 2回（安房東中学 1回、鴨川中学 1回）

(ウ) 鴨川市サロン活動

①目的・内容

鴨川市介護予防地域リハビリテーション活動支援事業の一環として、同市天津地区で開催されている地域高齢者サロンへの参加者やボランティアスタッフ（介護予防サポーター）に対して介護予防を目的とした、体力測定（ロコモチェック）や運動指導（ロコトレ）、その他健康づくりに関する講義（コグニサイズ、栄養について）を実施

②活動実績 表 6

サロン名	実施日	参加者数	活動目的・概要
にこにこ天津	2017年2月13日	15名	ロコモ測定・運動指導・講義
いこい	2017年3月9日	11名	ロコモ測定・運動指導・講義
ひだまりさかもと	2017年3月22日	15名	ロコモ測定・運動指導・講義

8. 教育活動

(ア) 理学療法士講習会（2回開催）

①質の高いリハビリテーション部門運営のための仕組み作りとその実行

日 程：2016年7月7日（木）～7月9日（土）

参加者：22名

内 容：これからの医療に求められること

質の高いリハビリ部門運営のための仕組みづくりとその実行

外部審査の仕組みと教育の仕組み

②理学療法におけるリスク管理とその対応（急性期から在宅まで）

日 程：2016年10月20日（木）～10月22日（土）

参加者：31名

内 容：リハビリ診療におけるリスク管理総論・疾患別各論（講義）

在宅診療におけるリスク管理（講義）

グループワーク・基礎的救命救急法・シミュレーション演習（実技）

（イ）2015年度臨床実習受入

受入学生：42名

学生内訳件数 表7

学 科	総合実習	評価実習	その他	合計
PT	18	6	0	24
OT	4	5	1	10
ST	7	1	0	8
	29	12	1	42

\*その他は地域作業療法実習

（ウ）韓国鮮文大学研修生受入

学校名：韓国鮮文大学

研修期間：2016年7月25日（月）～8月19日（金）

受入者数：理学療法学科3年生3名

内 容：日本におけるリハビリテーションの取り組み

疾患別、時期別リハビリテーションの機能分化と連携についての理解

高齢化における課題に向けた理学療法士の取り組みの理解など

（エ）中国看護師のリハビリ研修受入

受入先：中信医療健康産業集団

研修期間：2016年11月21日（月）～2017年2月9日（木）

受入者数：リハビリ専門看護師 2名

内 容：日本のリハビリテーションの体系を取得

時期別（急性期・回復期・維持期）のリハビリテーションの理解

リハビリテーションのプロセス、チーム医療を理解する

## 8. 学術活動

（ア）リハビリテーション研究会

目的：継続的改善を視点に、以下の2点を目的とする。

①疑問を形にする方法を学ぶ（PICO、研究計画、解析、院内発表、院外発表、（論文作成））

②批判的吟味の方法を学ぶ（研究発表の聴き方、抄録の読み方、情報の見方、質疑の仕方など）

・リハビリテーション研究会最終報告会（2015年度）

日時：2016年6月17日

表 8

1	小柴 輝晃	一般演題	透析中の運動療法が身体活動量及び身体機能に与える効果の検証
2	田崎 竜一		当院における脳梗塞患者の離床時間と ADL の関係
3	福原 卓		脳卒中患者の退院後の身体活動量に関連する因子の検討
4	室井 大佑		脳卒中片麻痺者の隙間通過可否の判断能力
5	田中 ゆう		大腿骨頸部・転子部骨折患者への学習療法の効果検証
6	中川 雅雄		造血器腫瘍患者における健康関連 QOL に関連する因子について
7	島袋 壮仁		「在宅要介護者の生活を支える訪問リハビリの視点」第二報 ～介護負担感の要因を探る調査研究～
8	宮崎 準也		高校生野球選手におけるシーズン中の肩関節可動域変化の調査
9	山本 喜美夫	指定演題	プロトコル・クリティカルパス推進
10	渡邊 恭啓		サルコペニアは多職種・地域が繋がる重要なキーワード

優秀賞：室井大佑

着想賞：室井大佑

・リハビリテーション研究会中間報告会（2016 年度）

日時：2016 年 11 月 24 日

表 9

1	横井和晃	症例報告	胃癌・多発脊椎転移で装具作成に難渋した症例
2	清水一生		症候障害学的な統合と解釈を実施した多発脳梗塞後の右片麻痺を呈した一症例
	内山靖	特別講演	臨床家にしかできない症例体験を通じたアカデミックメッセージ
1	宮本瑠美	一般演題	人間ドック受診者における立ち上がりテストとメタボリックシンドロームに関する横断的研究
2	小柴輝晃		透析中の運動療法が身体機能および要介護リスクに与える効果の検証
3	齋藤洋		高齢心不全患者における身体的・社会的フレイルに関する疫学・予後調査 ～多施設前向きコホート研究～
4	石川朋奈		大腿骨頸部/転子部骨折患者への音読と計算を中心とする認知トレーニングの効果検証
5	小森瑞樹		バーチャル空間を用いた半側空間無視治療支援システムの長期介入効果
6	室井大佑		脳卒中片麻痺者における安全な隙間通過行動の検討 ー麻痺側侵入の有用性ー
7	宮崎準也		高校生野球選手の 1 シーズン中の肩関節可動域の前向き調査

(イ) リハビリテーション事業管理部全体勉強会

\*講演会（リハビリ事業管理部全体の講演会または勉強会として実施） 表 10

日 時	テーマ	講 師
2016年11月24日	症例報告のコツ、臨床研究のトピック	名古屋大学 内村 靖

\*特別勉強会（事業所・チーム・委員会・職種間の勉強会として実施） 表 11

日 時	テーマ	講 師	事業所・チーム
2016年8月21日	スパインダイナミクス概論	東芝病院 佐藤佑一	リハビリ病院
2016年10月8日	脳卒中リハビリテーションアプローチ	千葉県立保健医療大学 高杉 潤	リハビリ病院
2016年12月3日	めまいの病態、治療法	水谷病院 森本浩之	運動器チーム
2017年1月15日	緩和・終末期におけるリハビリテーション支援	終末期・緩和ケア作業療法 研究会 目良幸子	がんリハチーム

(ウ) 学会発表

PT 部門 25 件 (35 件)、OT 部門 6 件 (3 件)、ST 部門 0 件 (0 件)、AT 部門 0 件 (1 件)

総計 31 件 (39 件) \* ( ) 内は前年度

表 12

氏名	職種	学会名	発表テーマ	出張先 (市まで)	開催日程
宇田川 絵美	OT	STROKE2016	脳梗塞患者の麻痺側の違いによるトル動作自立に関連する因子の検討	北海道札幌市	2016/4/14-4/16
太田 幸将	PT	第41回日本脳卒中学会総会	急性期脳梗塞患者において自宅退院に影響する因子	北海道札幌市	2016/4/14-4/16
佐伯 考一	PT	第18回日本医療マネジメント学会学術総会	病院組織におけるコーチング普及活動の成果判定ツールの開発 -第1弾-	福岡県福岡市	2016/4/22-4/23
山本 喜美夫	PT	第18回日本医療マネジメント学会学術総会	JCI更新審査時のリハビリテーション室の取り組み	福岡県福岡市	2016/4/22-4/23
湯澤 洋紀	PT	第51回日本理学療法学会学術大会	外傷性肘関節内側靭帯損傷後、異所性骨化が出現し異所骨摘出術をうけた10歳代前半男性の理学療法	北海道札幌市	2016/5/27-5/29
伊藤 拓海	PT	第51回日本理学療法学会学術大会	蜂窩織炎及び菌血症を発症した高齢患者への理学療法介入	北海道札幌市	2016/5/27-5/29
大瀬 律子	OT	日本プライマリ・ケア連合学会学術大会	プロセス・ゲートウェイ（看護学生寮と併設した相談事業付きの高齢住宅）を開始して	東京島台東区	2016/06/11
小山 稔	PT	第28回日本整形外科超音波学会	超音波診断装置を用いた多裂筋筋硬度測定の内信頼性	京都府京都市	2016/7/2
佐藤 裕之	PT	第28回日本整形外科超音波学会	超音波検査にて術後の軟部組織損傷を固定する事で、その後の理学療法介入の一助となった症例	京都府京都市	2016/7/2
鈴木 洋平	PT	第28回日本整形外科超音波学会	運動負荷後のクワイストレッチが筋硬度に与える影響について	京都府京都市	2016/7/2
山内 弘喜	PT	第8回日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会	投球障害を有する野球選手の障害側と対側健常側の肩峰下面におけるCT値の相違	福岡県福岡市	2016/7/28-7/30
平井 菜穂	PT	第22回大腸肛門機能障害研究会	アムニスに対する理学療法の経験	東京都千代田区	2016/9/3
大瀬 律子	OT	第50回全国作業療法学会	プロセス・ゲートウェイを開始して	北海道札幌市	2016/9/9-9/11
岩崎 円	PT	第26回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会学術集会	急性憎悪入院後、非監視型運動療法を継続し、急性憎悪前より身体活動量が増加したCOPDの1症例	神奈川県横浜市	2016/10/10-10/11
白石 哲也	PT	第42回日本診療情報管理学会学術集会	適切な診療記録の記載を目的としたリハビリ室の取り組み	東京都千代田区	2016/10/12-10/14

山内 弘喜	PT	第13回肩の運動機能研究会	投球障害肩における投球動作を模した肩関節回旋運動中の上腕骨頭上方偏位	広島県広島市	2016-10-21-10/22
高野 綾	PT	リハ'リテーション'77合同研究会	終末期がん患者に対する入院中の外泊支援の意義	茨城県つくば市	2016/10/27-10/29
安丸 直希	PT	第35回関東甲信越フット理学療法士会	胸椎圧迫骨折を呈した糖尿病症例への理学療法介入	神奈川県横浜市	2016/10/29-10/30
室井 大佑	PT	第85回理学療法科学学会学術大会	脳卒中片麻痺者の障害物回避時の判断力 一隙間通過場面に着目して一	栃木県大田原市	2016/11/5
横井 和晃	PT	第6回日本がんリハ'リテーション'研究会	胃癌・多発脊椎転移で装具作成時期・安静度に検討を要した一症例	神奈川県横浜市	2017/1/7-1/8
高野 綾	PT	第6回日本がんリハ'リテーション'研究会	進行がん患者に対する入院中の外泊支援の意義	神奈川県横浜市	2017/1/7-1/8
佐伯 考一	PT	千葉県地域リハ'リテーション'フォーラム	安房圏域 地域リハ'リテーション'広域支援センターの活動報告	千葉市	2017/1/14
室井 大佑	PT	Human Movement 研究会	転倒歴のある脳卒中片麻痺患者の隙間通過行動	北海道札幌市	2017/3/4
河合 香菜絵	PT	第22回千葉県理学療法士学会	L4/5腰椎椎間板ヘルニア摘出術を施行し、社会生活復帰を目指した一例	千葉市	2017/3/12
栗田 直樹	PT	第22回千葉県理学療法士学会	Pushingを呈した左半球脳梗塞症例 ～転倒恐怖心に配慮した介入～	千葉市	2016/3/26
佐久間 史帆	OT	第18回千葉県作業療法士学会	繰り返し練習の実施によりトル動作が自立した症例	松戸市	2017/3/12
仲里 侍	OT	第18回千葉県作業療法士学会	橈骨遠位端骨折後の退院後生活をイメージした患肢管理に着目した症例報告	松戸市	2017/3/12
石井 まり子	OT	第18回千葉県作業療法士学会	左半側空間無視症状に対して機能練習会から食事動作場面へ般化を目指した症例	松戸市	2017/3/12
佐藤 加奈	PT	第22回千葉県理学療法士学会	Cueingにより歩行能力の改善に至った進行性核上性麻痺の一症例	千葉市	2017/3/12
山内 弘喜	PT	Orthopaedic Research Society Annual Meeting Registration	Comparison of in Vivo Glenohumeral Kinematics During Simulated Cocking Motion between Baseball Players with Throwing Disorder and Matched Healthy Controls Using a 3D-to-2D Registration Technique	SanDiego	2017/3/19-3/22

(エ) 執筆活動 表 13

執筆者	タイトル	掲載誌	出版元	発行年	区分
伊能 幸雄	臨床技能の習得に必要な現任研修の実状と展望 3. 外来の理学療法に求められるもの	理学療法ジャーナル, 51巻	医学書院	2017/2/15	総説
山内 弘喜	生体投球障害肩の異常運動	Sportsmedicine(184)	Book House HD	2016/10/1	総説
山内 弘喜	基礎科学 (バイオメカニクス)	膝関節疾患のリハビリテーションの科学的基礎	NAP	2016/9/10	分担執筆
山本 喜美夫	入門講座 役に立つ記録と報告	理学療法ジャーナル, 50巻	医学書院	2016/8/15	総説
山本 喜美夫	理学療法の未来を語る	理学療法ジャーナル, 50巻	医学書院	2016/4/14	総説
室井 大佑	Walking through Apertures in Individuals with Stroke.	Plos One 12(1)	Public Library of Science	2017/1/19	原著
室井 大佑	Walking through an aperture with visual information obtained at a distance.	Experimental Brain Research 235(1)	Springer Science+Business Media	2017/1/1	原著
小山 稔	肩こりへの理学療法、スポーツ分野の理学療法	The 整形内科	南山堂	2016/6/1	分担執筆
小柴 輝晃	歩行能力の評価	透析運動療法～健康寿命を再現するために～	医業ジャーナル社	2016/5/18	分担執筆
齋藤 洋	医療安全：有害事象の予防と対応	高齢者理学療法学	医歯薬出版株式会社	2017/3/20	分担執筆



(オ) 講師・講演実績 表 14

氏名	職種	内容・目的	出張先(市まて)	出張先	開催日程
村永 信吾	PT	藤リハビリテーション学院講義「生活習慣病と理学療法」	成田市	藤リハビリテーション学院	2016/5/14-5/15
村永 信吾	PT	鋸南町地域介護予防のための講演会「きれいに歩き続けるために」	鋸南町	鋸南町中央公民館	2016/5/30
村永 信吾	PT	千葉運動器リハビリテーション研究発表会	千葉	千葉北クリニック	2016/6/5
村永 信吾	PT	荒川糖尿病あらフォーラム	荒川区		2016/6/30
村永 信吾	PT	全国労災病院管理者セミナー	神奈川	関東労災病院	2016/7/1
村永 信吾	PT	理学療法士講習会(管理講習会)	千葉	亀田総合病院	2016/7/7-2016/7/9
村永 信吾	PT	生活習慣病と理学療法	茨城	茨城県立医療大学	2016/7/15
村永 信吾	PT	フットケアセミナー 特別講演	名古屋	中京病院	2016/7/21
村永 信吾	PT	リハ部門管理者セミナー	山口	山口病院	2016/8/5
村永 信吾	PT	日本理学療法士協会講演会	東京	笹川記念館	2016/8/21
村永 信吾	PT	リスク管理講演会	北海道 札幌	手稲溪仁会病院	2016/9/3
村永 信吾	PT	長狭高校講義1年生(リハビリテーション紹介)	千葉	長狭高校	2016/9/24
村永 信吾	PT	荒川区保健所セミナー 糖尿病と運動療法	東京	荒川保健所	2016/12/3
村永 信吾	PT	安房医療福祉専門学校講義「統計学」	館山市	安房医療福祉専門学校	2016/7/7 全8回
村永 信吾	PT	千葉県立保健医療大学講義「理学療法管理学」	千葉市	千葉県立保健医療大学	2016/10/12 全4回
村永 信吾	PT	鴨川健康まつり講演会	鴨川市	旧吉尾小学校	2016/10/22
村永 信吾	PT	北海道理学療法士学会 特別講演 人材育成	北海道函館	函館アリーナ	2016/11/5
村永 信吾	PT	山口県理学療法士学会 特別講演 自己教育力	山口県	山口県教育会館	2016/11/20
鶴澤 吉宏	PT	PT新人教育プログラム 「内部障害の理学療法」 講師	千葉市	千葉県立保健医療大学	2016/12/4
鶴澤 吉宏	PT	第13回呼吸ケアファレンス 「アドバンスレクチャー」	京都府京都市	国立京都国際会館	2016/4/9
鶴澤 吉宏	PT	若手医師のための人工呼吸器ワークショップ PCVを基礎から学ぶ	東京都文京区	Medical Design Studio	2016/6/3-6/4
鶴澤 吉宏	PT	JSEPICリハビリ部会セミナー講師	東京都文京区	ハラマウント・ヘッド MDS東京	2016/6/19 全2回
鶴澤 吉宏	PT	若手医師のための人工呼吸器ワークショップ	東京都港区	フリップ・スエレクトロニクスジャパン	2016/8/6-8/7 全2回
鶴澤 吉宏	PT	第19回神奈川呼吸療法ケアファレンス	神奈川県横浜市	男女共同参画センター横浜	2016/9/11
鶴澤 吉宏	PT	理学療法士講習会応用編 呼吸理学療法の理論と実際～急性呼吸不全を中心に～	兵庫県神戸市	兵庫医療大学	2016/9/17-9/19
鶴澤 吉宏	PT	人口呼吸器装着患者の実践的リハビリ講師	東京都渋谷区	日本薬学会会長井記念館	2016/9/22
鶴澤 吉宏	PT	日本集中治療医学会 夏のハンズオンセミナー	神奈川県川崎市	聖マリアンナ医科大学教育棟	2016/9/24
鶴澤 吉宏	PT	第6回呼吸療法専門臨床工学技士 資格取得指定講習会	東京都千代田区	ソシエティファレンスセンター	2016/9/25
鶴澤 吉宏	PT	千葉県立保健医療大学講義 内部障害理学療法実習	千葉市	千葉県立保健医療大学	2016/10/3全5回
伊能 幸雄	PT	PT新人教育プログラム 「一次救命と措置と基本処置」講師	千葉市	千葉県教育会館 新館	2016/11/13
山本 喜美夫	PT	介護保険サービス事業者連絡会議①「ケアマネジメントにおけるICFの活用について」	鋸南町	鋸南町保健福祉総合センター	2016/9/15 全2回
山本 喜美夫	PT	千葉県立保健医療大学講義 「運動器障害理学療法学持論」	千葉市	千葉県立保健医療大学仁戸名キャンパス	2016/10/18 全2回
山本 喜美夫	PT	リハ友の会千葉支部 療養医療講演・相談会	君津市	君津市障害学習交流センター2階会議室201	2016/11/20
平井 菜穂	PT	地域介護予防活動支援事業 講話・実践 「排泄に関する知識と失禁予防、改善のための骨盤底体操」	鋸南町	鋸南町中央公民館 多目的ホール	2016/9/26
平井 菜穂	PT	南総エリ市民公開講座講師「骨盤底体操」	館山市	南総文化ホール	2016/11/3
平井 菜穂	PT	自治労連千葉県本部講師「体幹を鍛えて美しい身体づくり」	千葉市	自治体福祉センター	2016/12/10
齋藤 洋	PT	自治医科大学付属さいたま医療センター リハ勉強会講師「心不全に対するリハビリテーション」	埼玉県さいたま市	自治医科大学付属さいたま医療センター	2016/11/28
彦田 直	PT	平成28年度ジュニア野球スクール講義	南房総市	千倉総合運動公園体育館	2016/12/18
遠藤 佳子	PT	第50回ペーシング治療研究会 ナース基調講演1「心臓植込みデバイスのリハビリテーション」	愛知県名古屋	ウイングあいち	2016/9/3
東 拓弥	PT	鋸南町生活機能向上事業における運動指導のため	鋸南町	鋸南町保健福祉総合センター	2016/4/12 全13回
大嶋 幸一郎	PT	鴨川市健康づくり講演会講師	鴨川市	(旧)吉尾小学校体育館	2016/10/22
小山 稔	PT	運動器セミナー in chiba 整形外科医師及び理学療法士向けセミナー	千葉市	千葉カンファレンスセンター	2016/11/20
小山 稔	PT	運動器疾患に対して日本式のEコを用いた診断・治療方法をベトナム医師に教えるセミナー講師	ベトナム	Equatorial Hotel	2016/11/25-11/27
小柴 輝晃	PT	鋸南町介護予防事業として運動療法指導のため	鋸南町	鋸南町保健福祉総合センターすこやか	2016/4/12 全11回
石川 修平	PT	千葉県立保健医療大学講義「運動器概論」	千葉市	千葉県立保健医療大学仁戸名キャンパス	2016/10/25
長谷川 裕貴	PT	呼吸療法セミナー in 湘南における講師	神奈川県藤沢市	湘南藤沢徳洲会病院	2016/7/16-7/17
高橋 友親	PT	鴨川市健康づくり講演会講師	鴨川市	(旧)吉尾小学校体育館	2016/10/22
荒牧 奈緒美	PT	安房特別支援学校 特別非常勤講師	館山市	中里本校 小学部	2016/9/16 全5回
近藤 絵美	OT	(財)ライフ・ランニングセンター主催 がんのリハビリテーション研修講師	東京都清瀬市	国立看護大学校	2016/4/16-4/17 全5回
近藤 絵美	OT	千葉県がんのリハビリテーション研修会講師	千葉市	千葉県立保健医療大学 幕張キャンパス	2016/7/2-7/3
近藤 絵美	OT	日本作業療法士協会主催がんのリハビリテーション研修会講師	東京都三鷹市	杏林大学	2016/11/12-11/13 全2回

永久保 珠絵	OT	平成28年度管内市町幼稚園・保育所等特別支援教育研修会講師	木更津市	君津教育会館3階ホール	2016/7/1
永久保 珠絵	OT	安房特別支援学校 特別非常勤講師	館山市	千葉県立安房特別支援学校	2016/7/8 全5回
永久保 珠絵	OT	安房特別支援学校非常勤講師	館山市	千葉県立安房特別支援学校	
永久保 珠絵	OT	安房特別支援学校非常勤講師	館山市	安房特別支援学校 館山聾学校	
永久保 珠絵	OT	特別非常勤講師（安房特別支援学校）	館山市	千葉県立安房特別支援学校	
浅井 史織	OT	千葉県訪問リハビリテーション実務者研修会講師	千葉市	千葉県立保健医療大学幕張キャンパス	2016/11/5
根本 達也	ST	千葉県がんのリハビリテーション研修会 講師	千葉市	千葉県立保健医療大学	2016/7/2
根本 達也	ST	銚南町地域介護予防活動支援事業	銚南町	銚南町中央公民館	2016/7/25 全2回
根本 達也	ST	千葉医療福祉専門学校講師 「リハビリテーション概論Ⅱ」	君津市	千葉医療福祉専門学校	2016/11/8
二ノ形 恵	ST	鴨川市母子保健事業（3歳児健康診査）での発達相談のため	鴨川市	鴨川市ふれあいセンター	2016/7/5 全2回
二ノ形 恵	ST	鴨川市専門家チームによる巡回相談員として	鴨川市	鴨川市立江見小学校	2016/7/7 全2回
二ノ形 恵	ST	南房総市特別支援教育専門家チーム 巡回相談	南房総市	南房総市和田幼稚園	2016/7/11全2回
加藤 志央	ST	鴨川市3歳児健診での言語相談	鴨川市	鴨川市ふれあいセンター	2016/5/10 全4回
加藤 志央	ST	いすみ市内幼児に対する言語指導相談	いすみ市	いすみ市役所 大原庁舎	2016/5/17 全3回
加藤 志央	ST	御宿町内児童及び保護者に対する指導および助言	御宿町	御宿町保健センター	2016/6/7 全3回
藤田 誠	ST	南房総市特別支援教育コーディネーター会議 講演講師	南房総市	南房総市丸山公民館 中会議室	2016/9/21
大澤 有美子	AT	国際武道大学講義 「スポーツトレーナー実践論」	勝浦市	国際武道大学	2016/11/21